

学校教育目標

自らを律し、社会的に
自立し、健全な市民生活
を送るための力の育成

中央中だより

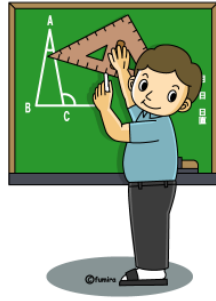
〒660-0051 尼崎市東七松町2丁目5番67号 (06)6481-5351 Fax(06)6481-5352 <http://www.ama-net.ed.jp/school/J03/index.htm>

あきらめずに考える

家庭学習

今日で2学期が終わりますが、「あきらめずに考える」というお話しをします。

君たちの授業中の様子を見て回ると、「できない、わからない」とあきらめてしまっているのではと思える人を時々見かけます。



先日、3年生のあるクラスの自主監督をする機会がありました。

起立、礼の挨拶の後、私から作図の問題を一つ出し、考えてもらいました。答えられた人はいませんでしたが、問題を解こうと一生懸命に考えていました。その後の自主課題にも熱心に問題に取り組み、考えていました。

学習で最も大切なことは、「考える」ことです。特に数学という教科はそうです。

例え、答えがでなくても、すぐにテストの点数に結びつかなくても、「考える」「考えてみる」ことが大切なのです。



君たちは、これから先、色々な困難に出会った時に、あきらめずに、その困難をどう乗り越えればよいのか、良い方法を自分自身で「考え」、困難を乗り越えなければなりません。そのために色々な勉強や体験をしているのです。

勉強の短期的な目標や目的は、良い成績をとる、目指す高等学校へ入る、などがありますが、最終の目的は「考える力」をつけることです。

私は、数学の図形の問題が苦手でしたが、高校生の時に、数学の先生から「答えがでなくてもいいから、パズルをやっているつもりで考えてみなさい。」と言われてから、わからなくても考えるようになり、徐々に数学が嫌いではなくなりました。

君たちの中にも数学嫌いの方がたくさんいると思いますが、答えがでなくてもいいから考えてみようという気持ちで、数学の学習に取り組んでみてください。

Think ?

2学期の個人懇談が終了しましたが、担任の先生から「家庭学習が大切です。」と言われた人が多いのではないのでしょうか。今年度の学力生活実態調査においても家庭学習の時間が少ないと指摘されています。

時間割をどうするか、何をするか、どのように進めるか、わからないときに何を使うか、などを自分自身で決めてやるのが家庭学習です。学習とは個々の人が自分自身の疑問を解決しようとし、興味・関心を深めようとして行う個別的なものです。学校での学習は、小学校・中学校・高等学校・大学という各集団で発達段階に応じて行っているのですが、どの段階においても個人で行う学習がとても大切なのです。

また、全国的に中学生の家庭での学習時間の減少が問題になっていますが、家庭学習は、単にテストの点数や成績の問題ではなく、主体性や自立心、先見性や判断力などを養うためにも重要なのです。冬休み、お正月という節目の時期に、これまでの家庭学習について反省をし、これからの家庭学習計画を立て、実行しましょう。家庭学習をどのようにすればよいかわからない人は、教科の先生や担任の先生に相談しましょう。

段階的学習の様子を鳥の親（先生）と子（生徒）で表現すると次のようになります。

【小学校低学年】

先生という鳥が勉強をのど元まで差し込んでくれる。だから、飲み込むだけでよい。

【小学校高学年】

先生は勉強をくちばしの届くところに持って行く。だから、くちばしではさみ取り飲み込めばよい。

【中学校】

先生は勉強を跳び上がれば届く位置に持って行く。だから、跳び上がる努力をしなくては届かない。

【高等学校】

先生は少し遠い位置に勉強を持って行く。食べたければ、羽ばたいて飛んでいかななくてはならない。

【大学】

先生は勉強の森の中にいる。だから森まで飛んでいき、自分で勉強をさがさなくてはならない。



表彰

尼崎市中学校高等学校合同音楽会
優秀賞 邦楽合唱コーラス部
 田井、石川、敷地
優良賞 合唱3年5組
 剣道部市内新人大会
 男子団体 **第3位**
優勝 佐伯真一郎
準優勝 新崎琴子

兵庫県中学校総合文化祭展覧会
特選 竹葉彩乃
入選 横田美月、田口呂美
 尼崎市読書感想文コンクール
入選 新井安那、岩崎佳代
 千坂 蓮、勢島五月
 税の作文
 山本彩之



校庭の花
 山茶花（さざんか）
 ツバキ科